JBECK®
ジェイベック株式会社

〈使用上の注意〉
安全にご使用いただくために、次のことをお守りください。
- お客様自身で修理や改造をしないでください。
- 200V電圧です。
- 激しい雷でもダッチマン11・15はアースされており安全ですが、念のためブレーカーを落とし電源を切ってください。

排気型セントラル換気システム

ダッチマン 11&15

取扱説明書＜お客様用＞

1 はじめに

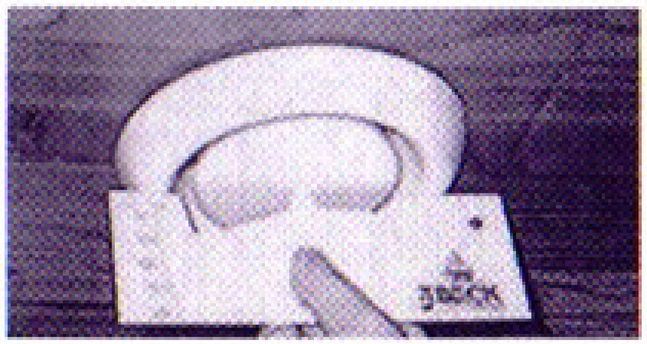
このたびは換気システムダッチマン11・15をお買い上げいただき、ありがとうございます。
このシステムは住まいのエアークオリティを保つために常時換気を行うためのものです。
ご使用の前にこの説明書を必ずお読み下さい。お読みになった後、フェースのポケットに戻し、必要なときにお役立て下さい。

2 使用上の注意

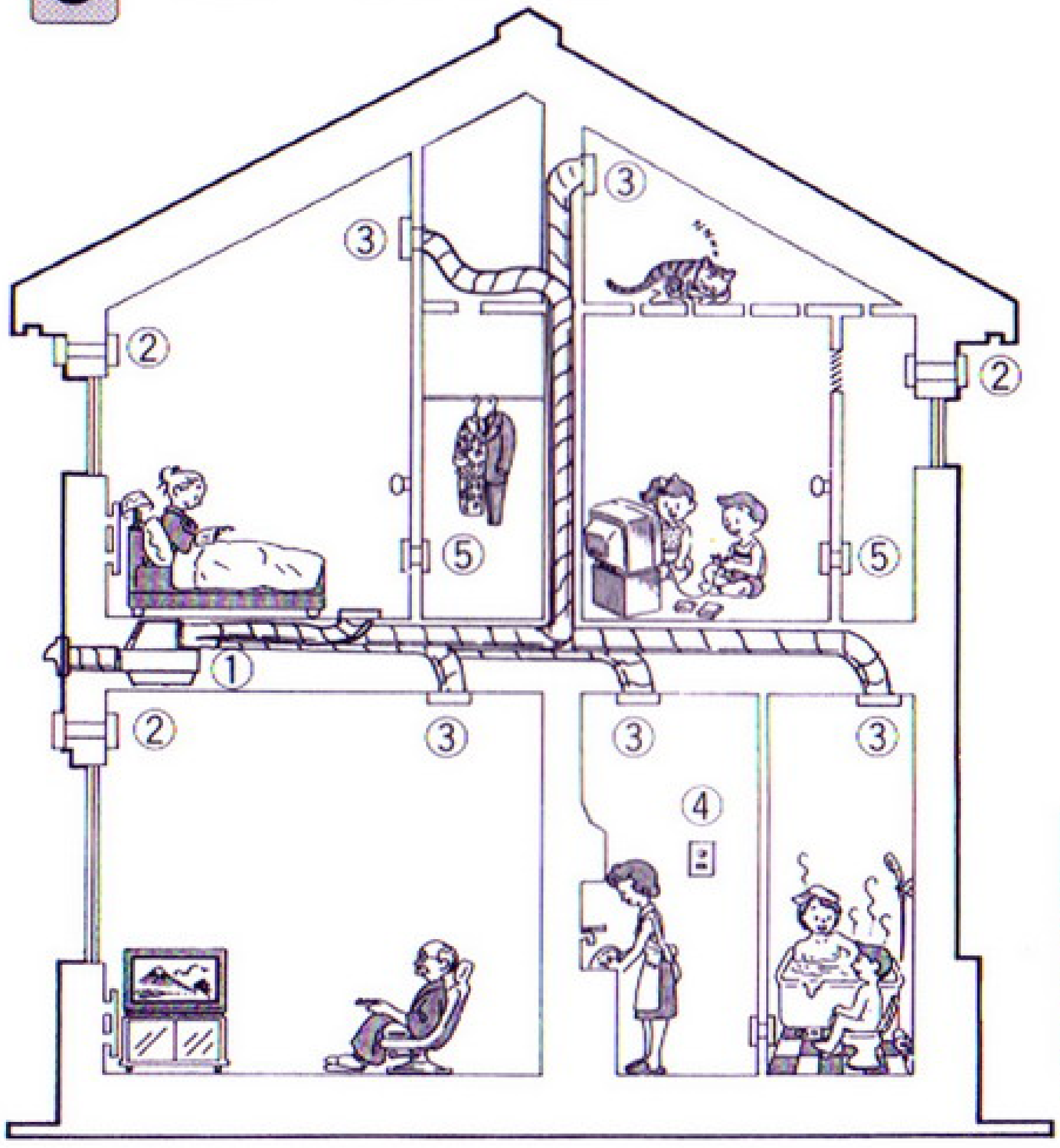
＊本システムは200V電圧です。モーターファン、レギュレータースイッチなどお客様自身で分解修理や改造をしないで下さい。

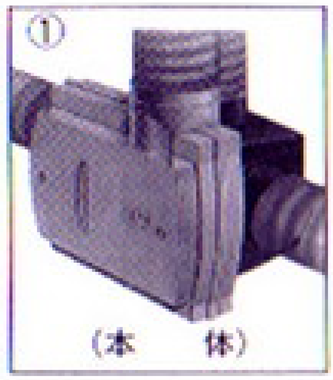
＊24時間運転です。
本システムは24時間連続運転を原則として貴方の家の必要換気量を保証しています。
長時間留守にする以外はスイッチを切らないで下さい。

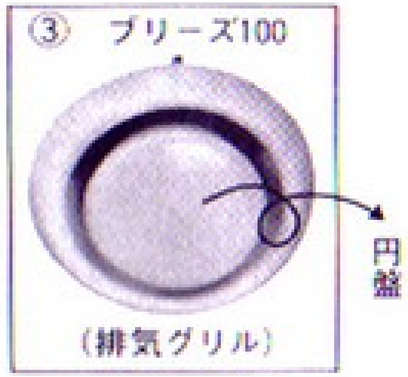
＊ 排気口（ブリーズ100）の開度は予め設計計算によって定めています。無闇に開度を変えると各部屋の排気バランスが崩れる恐れがありますので開度は変えないで下さい。

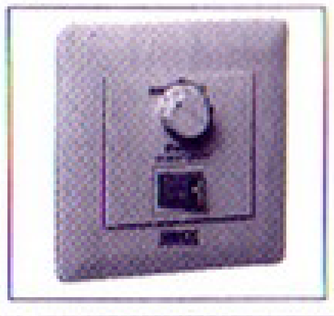


3 各部の名称と機能



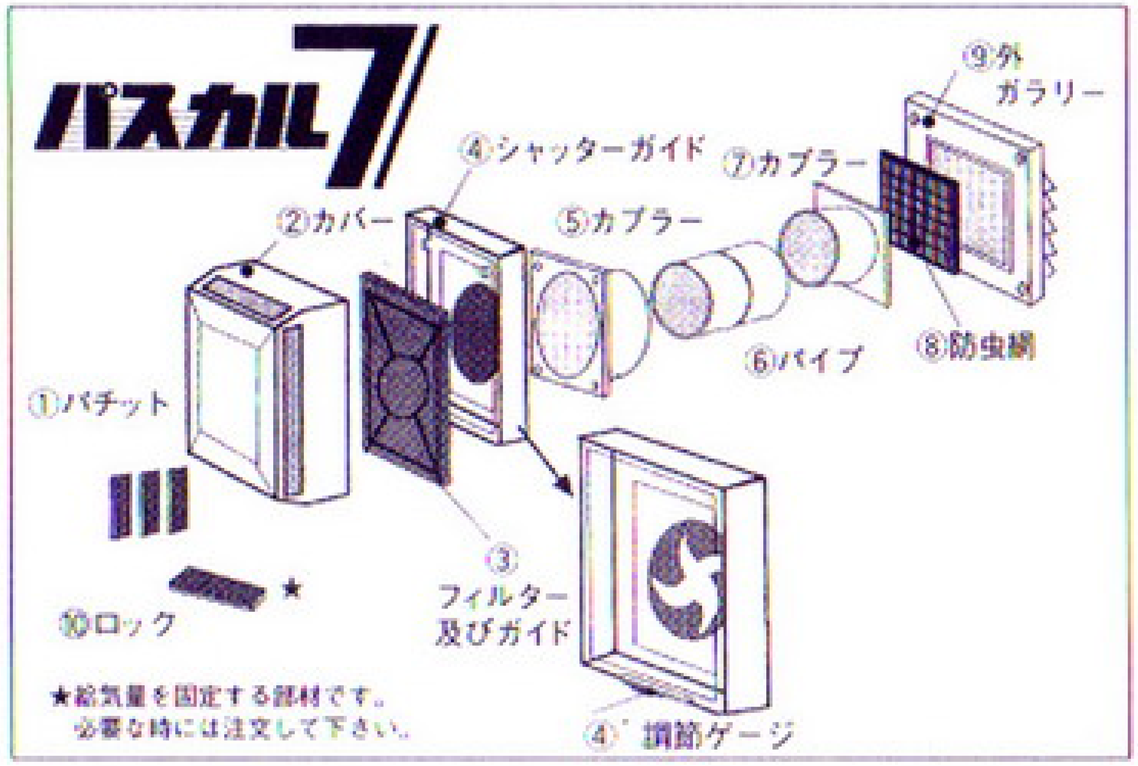






	名　称	はたらき
①	ダッチマン11・15	本体・モーターファン
②	パスカル7、リフレッシュ80	給気口
③	ブリーズ100	排気口
④	レギュレータースイッチ	風量コントロールスイッチ
⑤	サイレンサー	部屋間の通気口(消音機能付)

※⑤はオプションです。
②はパスカル7、リフレッシュ80のいずれかになります。



No	機　　能	No	機　　能
①	気流方向を指定します。※	⑥	テレスコープパイプにより現場切断なし ※
②	結露防止4方向気流 ※	⑦	⑤と対になっています。
③	清浄をおすすめします。	⑧	雨雪の侵入もシャットアウト
④ ④′	目盛で給気量をコントロール	⑨	パスカルシリーズ全てを統一しています。
⑤	グリットを統一したカプラー ※	⑩	換気量が安定したらロックします。 ※

※世界で初の機能

4 レギュレータースイッチの使い方と運転

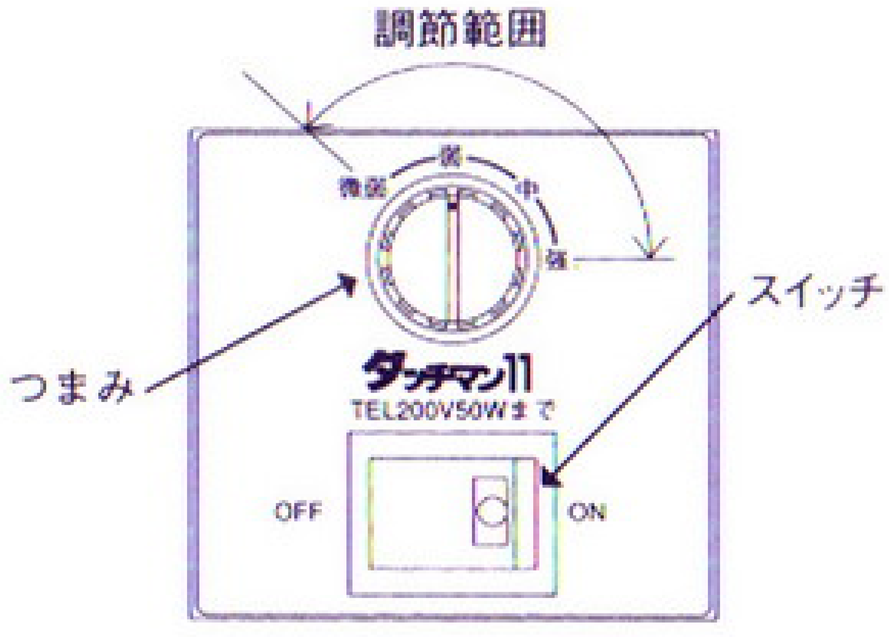
＊スイッチをONにして下さい。表示灯（オレンジ）が消え、ダッチマン11・15は運転を開始します。

＊つまみを右へ回すと四段階に「微弱」－「弱」－「中」－「強」に変わり、調節ができます。

＊ご使用中のどの位置（微弱～強）でもスイッチでON／OFFできますが、長期間留守にする以外はスイッチを切らないで下さい。

＊新築時・来客時は目盛を「強」にします。臭いが消えましたら「中」もしくは「弱」に戻して下さい。留守の時は「微弱」で充分です。
（レギュレータースイッチのポジションについては施工店・販売店にお尋ね下さい）

＊スイッチを「中」から「強」に切り替える時にパチパチと音がすることがありますが、これは異常ではありません。



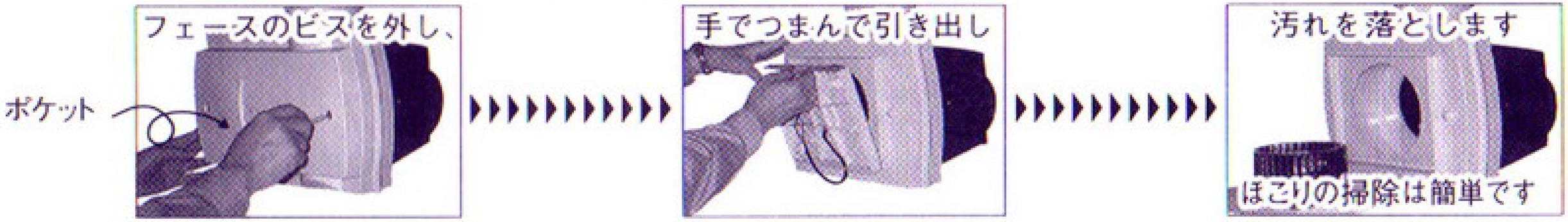
5 エアクオリティを保つために

＊室内のドアはできるだけ開け放しておいて下さい。
＊部屋どうしに温度差があってはいけません。
＊給気グリル(パスカル7)のシャッターおよび気流方向指定(パチット)はお好みに合わせて調整して下さい。
御宅の気密性能が0コンマ以下の場合はシャッター開度調整の必要はありません。

6 日常の点検およびお手入れ…（お手入れの目安 半年～1年）

① 本体（ダッチマン11・15）

＊スイッチをOFFにします。（パイロットランプが点灯します）ブレーカーを落とします。３分位たってから写真の順にしたがって点検清掃して下さい。
＊スイッチをOFFにしてから１～２分間はモーターがまだ回転しており、この間の取り外しは大変危険ですから必ず３分間おいてから取り外すようにして下さい。



ブラシ等で羽根のほこりを落として下さい。

※組み付けは逆の手順で行って下さい。
※モーターファンは防水型ではありませんので水洗いは出来ません。

②給気グリル（パスカル7、リフレッシュ80）

＊パスカル7のカバーは引っ張ると図のように外れます。
＊リフレッシュ80のカバーはひもを引っ張って最大開度にし左に回すと外れます。
＊表面の汚れは中性洗剤を浸した布でふき取って下さい。(お手入れの目安…３ヶ月に１度くらい)
＊フィルターの汚れは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で濯ぎ洗いをします。
洗った後は充分に乾燥させてから元どおりに取り付けて下さい。

③排気グリル（ブリーズ100）

＊表面の汚れは中性洗剤を浸した布でふき取って下さい。（開度計で目盛を確認しておいて下さい。）

※各パーツのお手入れには中性洗剤以外使用しないで下さい。
ベンジン、アルコール、シンナー等の溶剤は使用しないで下さい。

7 異常を感じたら

＊万一次のような異常を感じたら、レギュレータースイッチをOFFにして、ブレーカーを落として下さい。
販売店、施工店、当社へご一報下さい。分解は危険です。

①運転中に異音や振動がする　②ファンの回転が不規則　③焦げ臭いにおいがする

8 アフターサービス

＊異常の場合は７に習って次の事項をご連絡下さい。①おところ　②お名前　③異常の状況
当社がお客様から得る個人情報は、本アフターサービス及び当社からのお知らせ以外の目的には利用致しません。

＊保証期間の修理は無料で行います。但し保証期間中であっても有料になる場合があります。詳しくは保証書記載の「無料修理規定」をお読み下さい。

＊保証期間経過後の修理についてはご相談下さい。

＊この排気システム用補修部品の最低保有期間は製造打切後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。

9 仕様（本体）

型　　名	ダッチマン11	ダッチマン15
品　　名	換気扇	
定　　格	単相200V　50／60Hz	
消費電力	45W	75W
換気能力(フリー時)	340m³／h	300m³／h
〃　(100Pa時)	280m³／h	270m³／h
外形寸法	365×280×280mm	
重　　量	3.3kg	3.2kg

ジェイベックセントラル換気システム

部 材 保 証 書

型式名　ダッチマン DUTCHMAN 11(MVS-8)

セットNo.	お引渡日

ジェイベックセントラル換気システム部材につき、下記のとおり保証いたします。

記

1．保証期間はお引渡しより1年間

2．無料修理規定

(1) 保証期間内において取扱説明書、取扱注意表示などに従った使用状態で故障した場合には無料修理いたします。

(2) 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、裏面連絡先にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提出ください。なお離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

(3) 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

イ．取扱説明書の指示に反する取扱いによる故障及び損傷。

ロ．使用上の誤り、及び当社が認めていない不当な修理、調整、改造による故障及び損傷。

ハ．火災、地震、風水害、落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、異常水質、凍結その他の外部要因による故障及び損傷。

ニ．腐食性物質、高温空気又は火災の吸入による故障及び損傷。

ホ．故障の原因が本システム以外の部分にあって、それを点検、修理した場合。

ヘ．保証書のご提示がない場合。

(4) この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

Effective only in Japan.

(5) この保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間や条件のもとで無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、裏面連絡先へお問い合わせください、修理によって性能が維持できる場合は有料修理いたします。

穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

JBECK® ジェイベック株式会社

Japan Building Envelope Conditioning Knowhow

円山研究所[往雲館]／〒064-0944 札幌市中央区円山西町10丁目4-5
TEL・FAX(011)612-6335

本社:新潟営業所／〒950-0863 新潟市卸新町1丁目2059-5
TEL(025)250-8900　FAX(025)250-8877

本部:東京営業所／〒160-0022 東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル
TEL(03)3357-5755　FAX(03)3357-5589

札幌支店／〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9
TEL(011)781-8201　FAX(011)783-6166

東北営業所／〒020-0066 盛岡市上田3丁目14-26 荒川ビル
TEL(019)621-8180　FAX(019)621-8190

大阪営業所／〒561-0871 豊中市東寺内町14-1-401
TEL(06)6368-2040　FAX(06)6368-2041

九州営業所／〒813-0043 福岡市東区名島3丁目34番11号
TEL(092)674-3688　FAX(092)674-3687

秋田事務所／〒010-1423 秋田市仁井田字大野1
TEL(018)892-6080　FAX(018)892-6085

物流センター／〒950-0863 新潟市卸新町1丁目2059-5
TEL(025)250-8861　FAX(025)250-8863

ホームページアドレス　http://www.jbeck.co.jp

責任者印

2006.9.2000